おいで塾～宿泊学習～

1日目　7月25日（水）準備

13:30 集合　班長、夕食、朝食の献立決め。火おこし器制作、買い物、テント組立練習、火起こし練習

明日からのキャンプ　火が起こせないとご飯が食べれない。

だから皆、必死で練習していました。明日が楽しみです。

２日目　７月２６日（木）　鹿嶺高原

鹿嶺高原につきました。まずは、テントづくり。昨日　練習した成果がよく出ていました。みんな自分たちの力でできましたよ。女の子のテントを手伝っていた男子諸君。とてもたのもしいですね。

まずは頂上へ上り、お昼は、主事特製の『豚汁』です。おかわりしてくれてありがとう。さあ、いっぱい食べて川遊びに行こう。

昭和生まれの僕らの時代は、遊びといったら近くの山や川だった。時間を忘れて夢中になって遊んでいた小学生時代。今はどの家庭にもゲームやテレビで、それなりに時間をつぶせるようになった。そんな今の子ども達も自然の中に入れば昔の僕らと変わらない。危ないことも怪我をしながら覚えていった時代を思い出しながら、子ども達と川遊びを楽しみました。以上、主事のつぶやきでした。

結構高いんです。だから飛ぶのに勇気がいります。

夕ごはん作り。頑張って火を起こそう。でないとご飯が食べれません。

包丁で手を切ったり、熱い鍋を触ってやけどをしたり、みんなそうやって生きてく力を鍛えていきます。それがキャンプなのだ。

男子は男子。女子は女子の班だから、男の子も調理をするし、女の子も火の番をします。おいで塾ならではの班編成です。どの班もそれぞれ力を合わせて、よく頑張っていました。男子の班の餃子は約８割が焦げていましたね。女子の班のご飯はうまく炊くことはできませんでした。それでも残さず食べました。自分で作ったご飯はおいしいものです。それにしても毎年夕飯のメニューには驚かされます。今年はパスタやうどん、それにソーメン・・・　　キャンプといえばカレーなのに…

おいしいご飯もいっぱい食べた。花火も楽しく遊んだ。さあ、あとはテントで眠るだけです。今日はいっぱい遊んだからさぞ疲れて眠ることでしょう。と、言うわけにはいかないんだなあ。だって子供の力はここからだもんね。大人たちはへとへとです。

2 日目も無事終わりました。みんな元気でたくましい子供たちで大変助かります。ちょっとした怪我もあったけど、それもキャンプだよね。あとはしっかり寝て、明日に備えよう・・というわけにはいかないんだなあ。

みんな大丈夫かー。具合の悪い奴はいないか。
一応確認行きますが、みんな元気です。どうでもいいけど早く寝ような。頼むから…

3日目　7月27日（金）　最終日

ラジオ体操で始まった3日目。まずは朝食作り。すごい。みんな料理が上手くなっています。なかなかおいしそうにできてますよ。

楽しかった鹿嶺高原ともお別れです。

高原から高遠湖へ降りてきました。下界はとにかく暑い熱いです。それでも元気にお昼のバーベキューを食べて、これからカヌー教室です。

初めてのカヌーでしたが、さすがに子どもは呑み込みが早い。みんなすぐに自由に操れるようになりました。夏の湖は気持ちが良いです。

あっという間の 3 日間でした。とにかく皆元気に最後までスケジュールをこなしましたね。最後に「楽しかった」と言ってくれたことで、スタッフの疲れも吹き飛びました。お疲れでした。